



平成30年5月31日 編集・発行 東大淀小学校 中北好美

今しか・そこでしか！の学び♡ 6年・修学旅行編



学校で勉強する値打ちの一つは「今しか・そこでしか」学べないことを学ぶことです。5.23～5.24に行われた修学旅行では、友だちといっしょに弁慶の90kgの錫杖を持ち上げることにチャレンジしたり(右)、二条城の



縁の下にもぐってウグイス張りのしかけを見たり(中) 修学旅行でみんなとしかできない貴重な経験を、たくさんしました。

あいさつをしたりお礼を言ったり、お茶をつぎ合ったりご飯をよそい合ったり。力を合わせ相手の気持ちを考えていろいろな人と接することも、みんなで行く修学旅行でしかできない学習です。



女将さんにあいさつ→

すべてのミッションをクリア！

奈良でシカあげられない鹿せんべい

ならばずにくぐれた鼻の穴 今回の修学旅行

では、大仏の鼻の穴と同じ大きさの柱の穴をくぐるとか、奈良公園で鹿にせんべいをあげるとか、清水寺の三筋の滝から1つを選んで飲むとか、いくつかのミッションがありました。子どもたちの行いがいいので、大仏殿でも清水寺でもならばずスイスイ。見事にすべてのミッションをクリアしました。



←両方から鹿せんべい!? どうする!?

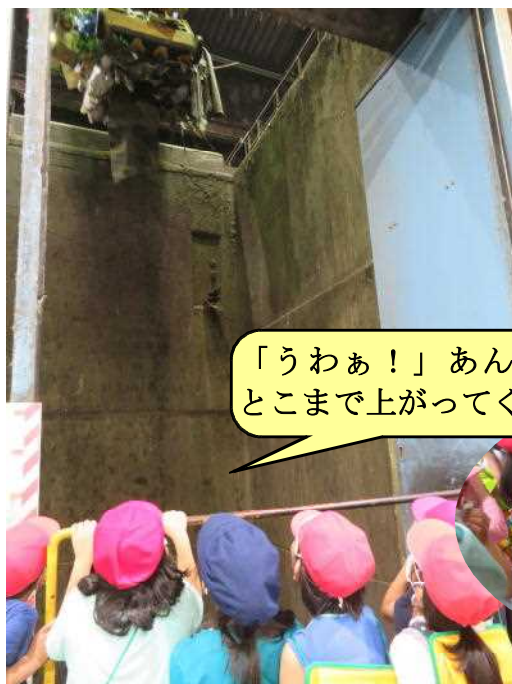
今年もよろしくお祈いします♪ 特別非常勤講師のお二人

平成30年度の特別非常勤講師として、西村千奈美先生と濱口仁先生のお二人をお願いしています。西村千奈美先生には年間32時間、6年生を中心に全学年に関わって書写の指導をしていただきます。濱口仁先生には5年生の米作りの指導と圃場の管理もお願いしています。その道のプロであるお二人から専門的な指導を受けられることは、子どもたちにとって大変有意義であると考えます。



今しか・そこでしか!の学び♡ 4年・清掃工場編

これも今しか・そこでしかできない学び。4年生が自分たちの出したごみのゆくえを追って、清掃工場の見学に出かけました。



「うわあ！」あんなとこまで上がってく。

出かけました。ピットに貯まったごみのおいに少し鼻を押さえつつも、ごみクレーンがごみを掴んで上がっていく様子には、みんな歓声を上げていました。



ごみを燃やした後の灰のかたまり。



ごみがいっぱい。

～行事予定～

- 6月 1日(金) 避難訓練 (地震・津波)
- 4日(月) 集会 委員会 (5・6年)
- 6日(水) PTA本部会・委員会
- 11日(月) PTA登校指導
- 12日(火) スクールカウンセラー来校
- 15日(金) 6年・斎宮歴史博物館出前授業
- 16日(土) 土曜授業・引き渡し訓練
- 18日(月) ダスキンおそうじ教室
- 20日(水) 4年6年・海の体験学習
- 22日(金) プール掃除4・5・6年 予備日26日
- 25日(月) PTA登校指導 クラブ
- 28日(木) 4年・宮川浄化センター見学
PTA救急救命法講習会

よい学びは、よい質問から!!

4年生の子どもたちは、係の人のお話をうなずきながら聞いていました。その後の質問タイムでも、次々とよい質問がたくさん出てきました。たとえば…。

Q. ごみクレーンが1回つかんで放して、もう一度つかんでいたのはどうして？

A. ぬれたごみとかわいたごみを攪拌して燃えやすくしている。

Q. 出されたくないごみは？

A. 水分の多いごみ。生ごみは、もうひとしぼりして出してほしい。

Q. 長そでを着ていて暑くない？

A. 夏はすごく暑いけど、やけどやけがないようにしている。半そでは着ない。